

2019年日本ベテランズ国際柔道大会 (第16回日本マスターズ柔道大会)要綱

趣 旨: 30歳以上の内外の柔道愛好者が相集い、日頃の修行と健康増進の成果を競い、併せて互の友好・親睦を深めることを目的とする。
 名 称: 2019年日本ベテランズ国際柔道大会 (英表記)2019 Japan Veterans International Judo Championships
 (第16回日本マスターズ柔道大会) (英表記)The 16th Japan Masters Judo Championships
 主 催: 国際柔道連盟(IJF) 主 管: 公益財団法人 全日本柔道連盟
 協 力: 日本マスターズ柔道協会・福井県柔道連盟
 後 援: 厚生労働省・外務省・スポーツ庁・公益財団法人 日本武道館・福井県・福井市
 期 日: 2019年5月18日(土)・19日(日)
***但し、個人戦参加者は5月18日(土)に福井県立武道館での計量を必ず受けなければならない。**

試合会場: 福井県立武道館(〒910-0039 福井県福井市三ツ屋町8-1-1)

- 参加資格:
- 全日本柔道連盟2019年度登録者である日本人及び日本在留の外国人
注) 未登録者は出場出来ないため、当該の都道府県柔道連盟(協会)を通して、速やかに登録手続を完了すること。
 - 日本マスターズ柔道協会の登録会員であること(申込時に自動的に会員となる)。
 - 団体戦の監督は競技者でない場合でも、全柔連及び日本マスターズ柔道協会の2019年度の登録の完了が必要。
 - 2019年12月31日時点で30歳以上の者(1989年以前に生まれた者)。
 - 参加者は講道館段位が初段以上の既得者であること(但し、海外の選手は1級以上)。
 - 過去1年間に日本代表選手として大会に出場していないこと。

競技費他:

| | | | |
|-----------------------------|--|---|--------|
| 日本マスターズ 柔道協会登録費 (年会費) | ① 第1次申込受付日: 2月4日(月)~4月5日(金) に申込された登録費(年会費) (Webにて申込の場合は日本マスターズ柔道協会登録費(年会費)が500円割引される) | 2,500円 (2,000円) | |
| | ② 第2次申込受付日: 4月6日(土)~4月15日(月) に申込された登録費(年会費) | 5,000円 | |
| 競技費 | 試合の部 | 個人戦及び団体戦の2種目以内の参加 | 6,000円 |
| | 形の部 | 形 1 種目の参加 | 4,000円 |
| | | 形 2 種目の参加 | 6,000円 |
| スポーツ傷害 保険料 | 傷害保険 (大会参加中のみ) | 「死亡・後遺障害保険金額200万円」 「入院保険金日額1,500円」、「通院保険金日額1,000円」 | 550円 |
| 懇親会費 | 懇親会は競技の初日(5月18日(土)19:00より福井パレスホテル (〒910-0023福井市順化1丁目5-18)) | 男性 | 6,000円 |
| | | 女性 | 3,000円 |

* 大会協賛金: 本大会の運営費の一部は、皆様の善意のご支援によってまかなわれます。大会趣旨にご賛同を頂けます場合には、一口、3,000円以上のご支援・ご協力を可能な限りお願い申し上げます。

競技種目:

(1) 試合の部: 試合は国際柔道連盟(IJF)試合審判規定で行われる。但し、ゴールデンスコアは行わない。また「指導」の差でも勝敗は決する。

個人戦: 年齢別試合時間は、以下の通りとする(別表参照)。

M1/F1~M6/F6は3分、M7/F7~M8/F8は2分30秒、M9/F9~M12/F12は2分

判定の基準: 優勢勝ちの判定基準は「技あり」以上とする。但し、技による評価が無い、または同等の場合は「指導」の数が少ない選手を勝者とする。「指導」の差も無い場合は旗による「判定」で勝敗を決する。

団体戦: a) 試合時間は、2分30秒とする。(70歳以上は2分) チーム編成は以下の通りとする。

男子5人戦: 30歳代、40歳代、50歳代、60歳代、70歳代から各1名(体重無差別、配列は若年代順)。

女子3人戦: 体重無差別(年齢区分・体重区分は適用しない。配列は若年順)。

b) 当該年代がない場合は、不戦敗か直近の上位年代が代わることが出来る。

70歳代がない場合は、不戦敗となる。

c) 選手の変更は、個人戦に参加していて、他の団体チームに参加していない者であれば、試合の10日前(5月8日(水)まで認める)。

d) 団体戦のチームの勝敗は、勝者数によって決める。勝者数が同じ場合は、内容(内容とは「一本」の数。「一本」の数が同じなら「技あり」の数。)による。内容も同じ場合は、各チームより1名選手を選出し、代表戦を行う。代表戦は2分で行い、通常の試合方法とする。(ゴールデンスコア方式でないため「技あり」、もしくは「指導」が与えられても試合は継続する)

2分で決着がつかない場合は、旗判定によって勝敗を決する。

判定の基準: 優勢勝ちの判定基準は「技あり」以上とする。但し、技による評価が同等の場合、「指導」の差が2以上あった場合に少ない選手を「僅差」による優勢勝ちとする。「指導」差が1つもしくは差がない場合は、引き分けとする。

(2) 形の部: a) 形は投の形、固の形、極の形、柔の形、講道館護身術、五の形、古式の形の7種目で競技を行う。

b) 上記の形に2種目まで参加することが出来る。

c) 競技の組は男女の区分なし。男女混合可。

d) 極の形、講道館護身術の用具は主催者側(全日本柔道連盟)で用意する。

e) 審査は5名の審査員によって行われる。

試合方法： 個人戦において出場者が3名の場合は総当たり、その他はトーナメント方式とする。敗者復活方式は行わない。
 (対戦相手がいない場合、主催者は競技者の体重・年齢区分を超えて(統合)試合組合せを行う)

柔道衣： 柔道衣は白色とし、IJF規定のサイズが要求される。製造メーカーは問わない。

計 量： 競技前日の5月18日(土)、福井県立武道館で行なわれる公式計量は必ず受けなければならない。
 ※指定された**時間内(15:00～17:00)**に計量を受けなければ失格となるので時間厳守のこと。但し、大会前日までに遅延届のあった者及び団体戦で準決勝以上に残った者は計量時間を18:00までと認める。
 (申告体重と実測体重が異なった場合、上位(下位)への体重区分の変更は認める。)

競技場： 試合の部においては、32畳とする。形の部においては、50畳とする。

申込先： 日本マスターズ柔道協会ホームページ <http://jmja.jp/> の2019年日本ベテランズ国際柔道大会(第16回日本マスターズ柔道大会)申込メールフォームにて申込を行う。
 もしくはFAX用申込用紙を当協会ホームページよりダウンロードして入手のうえ、下記の申込先へFAXにて申込を行う(併せて「健康に関する誓約書」もFAXで送信すること。)

| | |
|-----------|---|
| ※ Web申込先： | 日本マスターズ柔道協会ホームページ http://jmja.jp/ |
| ※ FAX申込先： | 日本マスターズ柔道協会事務局 FAX:050-3730-0846 コビレ店舗のFAXによっては送信出来ない場合は、FAX:045-821-0557(代替用)へ |
| ※ 郵送申込先： | 〒244-0801 神奈川県横浜市戸塚区品濃町553-1, N-1302 森本 薫 内 |

受付状況の確認： 日本マスターズ柔道協会のホームページ上で、申込時に記入した全柔連メンバーIDにて各自で、申込状況を確認することが出来る(Webで申し込んだ者は即時再確認が可能)。
 (FAXで申し込んだ者は申込後約2～3日程度で確認が可能となるので、Webを通じて必ず申込の再確認をすること。<http://jmja.jp/>)、郵送申込者は必ずTel又はFAXで申込先へ確認すること。

出場費の送金先： 同封の払込取扱票を利用するか、あるいは最寄りの郵便局より払込取扱票を入手し、当柔道協会ホームページの当該大会払込取扱票記入例を見て、必要事項を記入のうえ郵便局より送金すること。
 郵便局備えの払込取扱票は「青」の用紙を使用し、いずれの場合も振込料金は参加者が負担すること。
 郵便局 口座記号番号：00160-4-414267
 加入者名：日本マスターズ柔道協会

申込受付開始日： 2月4日(月)より申込受付を開始する。

申込締切(払込)： ①第1次締切日：4月5日(金) / ②第2次締切日：4月15日(月)を申込締切日とする。
 申込締切日までに入金が確認されない場合は、その申込は無効となる。よって郵便局が近くに無い場合は余裕を持って申込みと送金をお願いしたい。
 ※ 第2次締切日(4月15日(月))を選択した場合、登録費は、普通登録費の倍額の5,000円となる。
 ※ 払込後は、一切返金しないので注意すること。

費用の払戻し： 但し、費用の払込後、申込締切前日(第一次締切日を選択した場合は4月4日、第二次締切日を選択した場合は4月14日)までに取消が発生した場合は、登録費(年会費)、送金手数料を差し引いて、申込者の指定する口座へ払戻しを行う。

- その他：
- (1) 全ての出場選手は、着用する柔道衣に規定の大きさのゼッケンを正しく縫い付けること
 - a)ゼッケン[名字と所属]を取付けていない選手は、失格とする。
 - b)所属名の表記は、所属団体もしくは、出場する地区名(都道府県、市町村)とする。
 - c)国際大会出場時のゼッケンで、英表記で自分の姓が記載されているものは、認める。
 - (2) ゼッケンの仕様と縫い付け方
 - a)サイズは横30cm～35cm、縦25cm～30cm。
 - b)布地は白色(晒、太綾)。
 - c)書体は太いゴシック体又は、明朝体で横書きとし、男子黒色、女子は濃赤色。
 - d)名字(姓)は上側2/3、団体(地区)名は、下側1/3。
 - e)縫い付けの位置は、後襟から5cm～10cm下部とし、周囲と対角線に強い糸で縫い付ける。
 - (3) 宿泊他： 競技参加者は日本マスターズ柔道協会が指定した旅行業者を通じ、宿泊・弁当の手配を行うことができる。
 - (4) 本大会の試合成績は、講道館段位(五段以下)の昇段審議の対象となる。**
 - (5) 本大会広報のため、試合、形競技、表彰式及び懇親会等の写真を撮影し、当協会ホームページに掲載させて頂く場合もありますので、予めご了承下さい。

| | |
|-------|--|
| 問合せ先： | 公益財団法人 全日本柔道連盟 〒113-0033 東京都文京区本郷1丁目33番13号 日本生命春日町ビル7階 TEL:03-3818-4392 |
| | 日本マスターズ柔道協会 事務局 〒244-0801 神奈川県横浜市戸塚区品濃町553-1, N-1302 森本 薫 内 FAX:050-3730-0846 / TEL:090-4022-5992 e-mail:info@jmja.jp |

* 申込み、エントリー、支払等に関する問い合わせは日本マスターズ柔道協会 事務局に問い合わせること。

《大会競技日程》

5月17日(金)

会場: 福井駅周辺の会議室を予定

| 項目 | 内容 | 時間 |
|-------|------|-------------|
| 審査員会議 | 模擬審査 | 17:00~19:00 |

5月18日(土)

試合会場: 福井県立武道館(〒910-0039 福井県福井市三ツ屋町8-1-1)

| 項目 | 内容 | 時間 |
|-----------------|---|-------------|
| 形競技出場者 受付・登録 | 男/女形競技出場者の確認 | 08:00~09:00 |
| 開会式 | 開会宣言: IJF/全柔連 会長挨拶: IJF/全柔連/日本マスターズ柔道協会 マスターズ功労者表彰: 5回出場者表彰/10回出場者表彰: 選手宣誓: | 09:00~09:10 |
| 形競技の部 | 男女形競技 ※表彰式は、各形種目が終わる毎に行う | 09:10~12:00 |
| 昼食 | 試合は中断なく続行されるので各自適時取ること | 11:30~14:00 |
| 団体戦出場者 受付・登録 | 男女団体戦出場者の受付・登録、確認 | 10:00~11:00 |
| 審判会議 | | 12:45~13:00 |
| 試合の部 | 男女団体戦 ※ 表彰式は、成績決定後に行う | 13:00~17:00 |
| 個人戦 登録・計量 | 男女個人戦出場者の受付・登録・計量 場所: 福井県立武道館 | 15:00~17:00 |
| 懇親会 | 会場: 福井パレスホテル (〒910-0023福井市順北1丁目5-18) | 19:00~21:00 |

5月19日(日)

試合会場: 福井県立武道館(〒910-0039 福井県福井市三ツ屋町8-1-1)

| 項目 | 内容 | 時間 |
|------|---------------------------|-------------|
| 審判会議 | | 08:45~09:00 |
| 試合の部 | 男/女個人戦 ※ 表彰式は、成績決定後に行う | 09:00~12:00 |
| 昼食 | 競技は中断なく続行されるので各自適時取ること | 11:30~14:00 |
| 試合の部 | 男/女個人戦 ※ 表彰式は、成績決定後に行う | 12:00~17:00 |
| 閉会式 | 閉会宣言: IJF/全柔連 | 16:55~17:00 |

《年齢・体重区分表》

〈別表1〉年齢区分

| 年齢 | 男子区分 | 女子区分 | 試合時間 |
|---------|------|------|--------|
| 30-34 歳 | M1 | F1 | 3 分 |
| 35-39 歳 | M2 | F2 | 3 分 |
| 40-44 歳 | M3 | F3 | 3 分 |
| 45-49 歳 | M4 | F4 | 3 分 |
| 50-54 歳 | M5 | F5 | 3 分 |
| 55-59 歳 | M6 | F6 | 3 分 |
| 60-64 歳 | M7 | F7 | 2 分30秒 |
| 65-69 歳 | M8 | F8 | 2 分30秒 |
| 70-74 歳 | M9 | F9 | 2 分 |
| 75-79 歳 | M10 | F10 | 2 分 |
| 80-84 歳 | M11 | F11 | 2 分 |
| 85 歳以上 | M12 | F12 | 2 分 |

※開催年の12月31日時点の年齢を適用する。

〈別表2〉体重区分 (IJF 体重別)

| 男子体重クラス | | 女子体重クラス | |
|-----------|---------------|-----------|--------------|
| - 60kg 級 | 60kg 以下 | - 48kg 級 | 48kg 以下 |
| - 66kg 級 | 60kg~66kg 以下 | - 52 kg 級 | 48kg~52kg 以下 |
| - 73kg 級 | 66kg~73kg 以下 | - 57 kg 級 | 52kg~57kg 以下 |
| - 81kg 級 | 73kg~81kg 以下 | - 63 kg 級 | 57kg~63kg 以下 |
| - 90kg 級 | 81kg~90kg 以下 | - 70 kg 級 | 63kg~70kg 以下 |
| - 100kg 級 | 90kg~100kg 以下 | - 78 kg 級 | 70kg~78kg 以下 |
| + 100kg 級 | 100kg 超 | + 78 kg 級 | 78kg 超 |

〈別表3〉男子団体戦年代試合順序

| 試合順序 | 年代別 | 男子 | 試合時間 |
|------|-------|-------------|-------|
| 先鋒 | 30 歳代 | M1~M2 体重無差別 | 2分30秒 |
| 次鋒 | 40 歳代 | M3~M4 体重無差別 | 2分30秒 |
| 中堅 | 50 歳代 | M5~M6 体重無差別 | 2分30秒 |
| 副将 | 60 歳代 | M7~M8 体重無差別 | 2分30秒 |
| 大将 | 70 歳代 | M9~以上 体重無差別 | 2分 |

※開催年の12月31日時点の年齢を適用する。

〈別表4〉女子団体戦試合順序

| 試合順序 | 年代別 | 女子 | 試合時間 |
|------|------|--------------|-------|
| 先鋒 | 若年齢順 | 年齢区分なし 体重無差別 | 2分30秒 |
| 中堅 | 若年齢順 | 年齢区分なし 体重無差別 | 2分30秒 |
| 大将 | 若年齢順 | 年齢区分なし 体重無差別 | 2分30秒 |